

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	1 地域福祉の充実

事業名	民生委員連絡協議会補助金
担当課	健康福祉部福祉課地域福祉係

目的と事業概要	研修参加支援による民生委員児童委員の資質・知識・技能の向上を図るとともに、市内9地区の民生委員児童委員協議会(法定設置)間の円滑な連絡調整を図るため、江別市民生委員児童委員連絡協議会及び民生委員児童委員協議会の運営に必要な経費の一部について、江別市民生委員児童委員連絡協議会に対し、江別市民生委員児童委員活動費等補助金交付要綱に基づき予算の範囲内で補助金を交付する。
前年度までの実施内容と効果	<p>【民生委員児童委員連絡協議会の運営内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務所 江別市総合社会福祉センター1階 ・民生委員児童委員数 248名(定数) ・運営内容 各種会議開催・参加、研修会開催・参加、各関係機関への協力、表彰、共済加入手続きなど <p>【実施内容と効果】</p> <p>これらの運営に必要な経費を補助することによって、民生委員児童委員連絡協議会の運営の安定化や、研修会開催・参加による民生委員児童委員の資質・知識・技能の向上、民生委員児童委員の活動活発化が図られ、民生委員児童委員の確保にもつながる。</p>
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <p>現状の取組みの継続について</p> <p>引き続き江別市民生委員児童委員活動費等補助金交付要綱に基づき予算の範囲内で補助を実施する。</p> <p>【対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議費、事務費、研修費、地区民協運営費、会費・負担金、互助共済費 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員連絡協議会及び民生委員児童委員協議会の運営安定化 ・研修会開催・参加による民生委員児童委員の資質・知識・技能の向上 ・民生委員児童委員の活動活発化

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
会議費・事務費・研修費		472.2	472.2	472.2			
地区民協運営費		248.0	248.0	248.0			
会費・負担金		143.4	143.4	143.4			
互助共済費		71.9	71.9	71.9			
計		935.5	935.5	935.5			
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他						
	一般財源	935.5	935.5	935.5			
主な増減理由(前年比)							

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	2 健康づくりの推進

事業名	救急医療対策事業
担当課	健康福祉部参事(地域医療担当)

目的と事業概要	休日、夜間における救急医療に対応する内科・小児科及び外科系の医療機関を当番制により確保することにより、市民の生命と健康の維持を図る。 当番制により開設する医療機関に補助金を交付する。
前年度までの実施内容と効果	災害事故等救急医療事業(外科系)～夜間毎日当番開設 平日 68,300円 土曜日 89,700円 日曜日・祝日 102,400円 年末年始休日 160,100円 患者数実績 H21年度 3,493人 H22年度 3,477人 H23年度 3,276人 休日等救急医療対策事業(内科・小児科)～日曜日・祝日当番開設 日曜日・祝日 34,100円 年末年始休日 53,200円 患者数実績 H21年度 7,257人 H22年度 5,855人 H23年度 6,418人
H25年度の実施内容	【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について 前年度と同様の方法により補助事業を継続する。 災害事故等救急医療対策事業(外科系)～市立病院と市内5医療機関の輪番により365日開設する。 休日等救急医療対策事業(内科・小児科)～市立病院と市内31医療機関の輪番により71日開設する。 上記の当番制の実施により、引き続き休日・夜間における救急医療に対応する内科・小児科及び外科系の医療機関を確保しようとするものです。

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
災害事故等救急医療対策事業 (外科系当番病院補助金)	1,976.6	1,983.9	1,984.8	0.9		
休日等救急医療対策事業 (内科小児科系休日当番病院補助金)	330.9	336.2	360.5	24.3		
一般旅費			1.5	1.5		
計	2,307.5	2,320.1	2,346.8	26.7		
財源内訳						
国・道支出金						
市債						
その他						
一般財源	2,307.5	2,320.1	2,346.8	26.7		
主な増減理由(前年比)						
	1院(内科)当番日が減少し、2院(内科・小児科)当番日が増加したことによる補助金の増					

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	3 子育て環境の充実

事業名	ファミリーサポート事業
担当課	健康福祉部子育て支援子ども家庭課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域における市民相互の助け合いの気持ちをもとに、子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と、子育ての援助を行える方(提供会員)とが会員登録し、児童の預かりや送迎などの支援を行う。また、平成21年度からは緊急サポートネットワーク事業も追加し、病児・病後児の預かりや宿泊を伴う緊急支援を実施している。 												
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 利用会員のニーズに合わせた援助内容の調整と会員同士のコーディネートが必要なため、センターを設置しコーディネーターを配置する。 21年度からの活動実績及び会員数は以下のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>321</td> <td>436</td> <td>503</td> </tr> <tr> <td>活動件数</td> <td>1469</td> <td>1485</td> <td>1889</td> </tr> </tbody> </table>		21年度	22年度	23年度	会員数	321	436	503	活動件数	1469	1485	1889
	21年度	22年度	23年度										
会員数	321	436	503										
活動件数	1469	1485	1889										
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <p>25年度においても前年度同様にセンター方式で会員のコーディネートを実施する。</p> <p><事業費></p> <table border="1"> <tr> <td>ファミリーサポート事業(依頼会員と協力会員同士の支援を調整)の委託</td> <td>306万6千円</td> </tr> <tr> <td>緊急サポートネットワーク事業(病児・病後児の預かりや宿泊を伴う支援を調整)の委託</td> <td>177万6千円</td> </tr> <tr> <td>無料利用券の使用分に対する補助</td> <td>9万2千円</td> </tr> </table>	ファミリーサポート事業(依頼会員と協力会員同士の支援を調整)の委託	306万6千円	緊急サポートネットワーク事業(病児・病後児の預かりや宿泊を伴う支援を調整)の委託	177万6千円	無料利用券の使用分に対する補助	9万2千円						
ファミリーサポート事業(依頼会員と協力会員同士の支援を調整)の委託	306万6千円												
緊急サポートネットワーク事業(病児・病後児の預かりや宿泊を伴う支援を調整)の委託	177万6千円												
無料利用券の使用分に対する補助	9万2千円												

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
ファミリーサポートセンター委託	255.7	297.5	306.6	9.1		
緊急サポートネットワーク委託	179.6	182.0	177.6	4.4		
補助・負担金	1.7	9.6	9.2	0.4		
計	437.0	489.1	493.4	4.3		
財源内訳						
国・道支出金	216.3	244.5	248.0	3.5		
市債						
その他	4.5	5.0		5.0		
一般財源	216.2	239.6	245.4	5.8		
主な増減理由(前年比)						

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	4 障がい者福祉の充実

事業名	重症心身障害者(児)医療的ケア事業
担当課	健康福祉部福祉課障がい福祉係

目的と事業概要	・医療的ケア(痰吸引や経管栄養など)を必要とする重症心身障害者(児)を対象に、家庭以外の日中活動の場に対しても看護師を派遣し、社会参加を支援する事業。
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が主治医より「訪問看護指示書」の交付を受けた上で、福祉課に申請を行う ・利用者は福祉課から出た決定通知を基に訪問看護ステーションと直接契約を結ぶ 利用開始 ・平成23年7月より実施 ・平成24年度までの利用者は1名 ・派遣先実績は、「放課後児童会」「日中一時支援事業所」 実施場所は、看護師が未配置の障がい者施設等
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <p>対象者及び利用者は少ないが、医療が必要な重症心身障がい者が社会参加するためには必要な事業。現行の内容(看護師未配置の障がい者施設等に看護師を派遣する)で事業を継続していきたい。</p> <p>看護師派遣費 $5,300円 \times 12回(月12回まで利用可能) \times 12ヶ月 \times 2名 = 1,526,400円$ 療養費 月の初回の訪問: $7,050円 \times 1回 \times 12ヶ月 \times 2名 = 169,200円$ 2回目以降の訪問: $2,900円 \times 11回 \times 12ヶ月 \times 2名 = 765,600円$</p>

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
看護師派遣費(短時間派遣)	9.5	152.7	152.7			
療養費	6.1	93.5	93.5			
計	15.7	246.2	246.2			
財源内訳						
国・道支出金	7.8	123.0	123.1	0.1		
市債						
その他						
一般財源	7.9	123.2	123.1	0.1		
主な増減理由(前年比)						

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	5 高齢者福祉の充実

事業名	高齢者・身障者世帯緊急通報システム設置費
担当課	健康福祉部介護保険課高齢福祉係

目的と事業概要	概ね75歳以上で、心臓疾患などの突発性の持病のある独居高齢者、高齢夫婦、重度障がい者等を対象に、緊急ボタンを押すことで消防本部への通報が可能な緊急通報端末装置を無償貸与することにより、急病や災害時に迅速な緊急措置がとれる体制を整備し、高齢者が在宅で安心して生活できるようにする。
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 緊急通報端末装置の新規購入や取り外し機器の活用により、新規設置希望者に機器を無償貸与。 設置数:524世帯(平成24年11月13日現在) 新規設置数:133世帯(平成23年度実績) 緊急出動件数:89件(平成23年度実績) 相談センター業務 24時間体制で相談受付を実施:74件(平成23年度実績) 緊急通報協力員 自治会推薦の協力員による緊急通報設置者の安否・状況確認 協力員数:延1,249名(平成24年11月13日現在)
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規購入(40台)と取外機器(60台)の活用により、年間100台程度の端末機を新規世帯へ設置する。 【事業費】新規購入費4,032千円、移設費等1,831千円、計5,863千円 引き続き、相談センター業務(外部委託)の24時間体制、緊急通報協力員による緊急通報装置設置者の安否・状況確認体制(緊急通報協力員研修会の開催)を確保する。 【事業費】相談センター業務委託費806千円、協力員研修会開催経費等58千円、計864千円 機器の維持補修経費(センター装置保守点検等)を措置し、良好な緊急通報体制を確保する。 【事業費】センター装置保守点検782千円、その他保守・修理等経費1,355千円、計2,137千円 <p style="text-align: right;">【事業費合計8,864千円】</p>

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
事務費(消耗品、郵送料等)		5.1	19.7	19.6	0.1		
装置保守・相談センター運営費		158.9	158.9	158.9			
端末撤去・移設・修理・処分費		205.2	295.8	295.8			
発信機電池交換業務		3.8	12.6	8.9	3.7		
個人端末装置の購入		357.0	403.2	403.2			
計		730.0	890.2	886.4	3.8		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他 一般財源	730.0	890.2	886.4	3.8		
主な増減理由(前年比)							

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	3 安心を感じる保健・医療・福祉の充実
施策	6 社会保障の充実

事業名	年末見舞金支給事業
担当課	健康福祉部 保護課

目的と事業概要	生活保護受給世帯を除く生活困窮世帯に対し、年末見舞金を支給することで、当該世帯への冬期の生活支援を行い、地域福祉の向上に資することを目的とする。 江別市社会福祉協議会が行う「歳末見舞金支給事業」と併せて実施する。																			
前年度までの実施内容と効果	江別市社会福祉協議会が実施する「歳末見舞金支給事業」と一体的に実施するもので、同事業の支給対象者に、世帯構成員に応じた見舞金と灯油購入相当額（200ℓ）を支給する。 支給対象：社会福祉協議会の歳末見舞金支給の対象で、今年の年間世帯収入が生活保護基準以下で、次の～のすべてに該当する世帯。 平成23年12月1日現在、江別市内に居住している。 生活保護を受けていない。 施設に入所していない。 H23年度実績 508世帯 / 1,075人 支給総額 11,540,000円																			
H25年度の実施内容	【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について 事業目的に対し一定の成果があがっているものと判断し、現状の取組みを継続する。 事業費の算定にあたっては、過去の実績に基づいて支給対象世帯数を想定の上、着実な事業の実施を図る。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">・見舞金</td> <td style="width: 15%;">1人世帯 3,000円 × 238世帯</td> <td rowspan="3" style="width: 5%; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="width: 5%; vertical-align: middle;">=</td> <td rowspan="3" style="width: 15%; vertical-align: middle;">3,576,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2人世帯 6,000円 × 201世帯</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3人世帯 9,000円 × 184世帯</td> </tr> <tr> <td>・灯油加算分</td> <td>@84円/ℓ × 623世帯 + 消費税</td> <td></td> <td>=</td> <td>10,989,720円</td> </tr> <tr> <td>・事務費（支給用封筒外）</td> <td></td> <td></td> <td>=</td> <td>8,820円</td> </tr> </table>	・見舞金	1人世帯 3,000円 × 238世帯	}	=	3,576,000円		2人世帯 6,000円 × 201世帯		3人世帯 9,000円 × 184世帯	・灯油加算分	@84円/ℓ × 623世帯 + 消費税		=	10,989,720円	・事務費（支給用封筒外）			=	8,820円
・見舞金	1人世帯 3,000円 × 238世帯	}	=				3,576,000円													
	2人世帯 6,000円 × 201世帯																			
	3人世帯 9,000円 × 184世帯																			
・灯油加算分	@84円/ℓ × 623世帯 + 消費税		=	10,989,720円																
・事務費（支給用封筒外）			=	8,820円																

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
	見舞金	290.4	336.0	357.6	21.6		
	灯油加算分	863.6	1,007.4	1,099.0	91.6		
	事務費	0.7	0.9	0.9			
計		1,154.7	1,344.3	1,457.5	113.2		
財源内訳	国・道支出金	100.0	100.0	100.0			
	市債						
	その他 一般財源	1,054.7	1,244.3	1,357.5	113.2		
主な増減理由(前年比)		<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度から平成23年度の支給世帯数の増加率を基に世帯数を想定。 ～ H24見込 563世帯 H25見込 623世帯 ・灯油単価の変動 ～ H24見込 82円/ℓ → 85円/ℓ 					